

# 第2学年 国語科 シラバス

## ◎中学校の国語科では…

国語を適切に表現し、正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる

ことを目標としています。

## ◎中学2年生の国語科では……

### A 「話すこと・聞くこと」

自分のものの考えを広げ目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりしようとする態度を身につけさせるとともに、話し言葉を豊かにしようとする態度を育てます。

### B 「書くこと」

様々な材料を基にして自分の考えを広げ、自分の立場を明らかにして、論理的に書き表す能力を身につけさせるとともに、自己を表現することの喜びを味わおうとする態度を育てます。

### C 「読むこと」

目的や意図に応じて文章を読み、書き手の意図を読み取りながら自分のものの見方、考え方を広げ、読書を生活に役立て、自己を向上させようとする態度を育てます。

☆本校ではこれらの目標を次の「学習計画」「評価の観点・評価の方法」「授業の特色」を基に達成をめざします。

## 原山中の国語科はこんな授業です！

様々な学習プリントを活用して、わかりやすい授業を目指します。

季節の言葉、四字熟語、ことわざ等の継続的な学習をします。

疑問、わからない点について気軽に質問できます。

古典の学習の際、さまざまな資料を見たり暗唱をしたりして、興味をもてるよう工夫します。



自ら設定した課題について調べたり、作品を創作したり、様々な活動を取り入れて、国語力を高めます。

漢字や語句の基本的な知識の定着を目指します。

よく聞いて、考えて表現する。

### 国語に関する関心・意欲

授業に意欲的に参加し、豊かな言語感覚を身につけようとしているか。

### 評価の観点

国語科では次の5つの観点で評価します。

#### 書くこと

自分の立場を明確にし、具体的に書き表しているか。

#### 話すこと・聞くこと

目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりしているか。

#### 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

古典や様々な文章を通じて文字や語句の知識や技能が身に付いているか。

#### 読むこと

目的や意図に応じて文章の内容を正確に読み取れるか。

これらの観点を…

# 学 習 計 画

期	月	学習内容	学習のねらい
1 学 期	4	・虹の足	詩の表現を味わい、身のまわりの意外な発見に気づく。
		図表を用いて提案する	台本をもとに、プレゼンテーションをする。
		【言語】話し言葉と書き言葉	話し言葉、書き言葉、それぞれの特徴を捉える。
	5	・タオル	描写の効果や登場人物の言動の意味に着目して、作品を読み深める。
		お礼の手紙を書く	相手や目的に応じて、お礼の手紙を書く。
		漢字の広場①	間違えやすい漢字を書き分ける。
	6	・日本の花火の楽しみ	筆者のものの見方や考えかたを捉え、日本の花火の魅力についてまとめる。
		【言葉の決まり①】自立語	活用のない名詞・連体詞・副詞・接続詞・感動詞について理解する。
		◆書写（硬筆）	硬筆で、横書きの罫紙に漢字と仮名を調和させて書く。
	7	【言語】方言と共通語	方言と共通語の特徴について知る。
		・夏の葬列	主人公の心の動きをとらえ、人間の生き方を考える。
		【言語】敬語（知識・理解）	敬語のはたらきや特徴について知る。
2 学 期	9	・近代の短歌	詩情を味わい、自らの感性を磨く。
		漢字の広場②	漢字の成り立ちを知る。
		話を聞いて自分の考えと比べる	友達のスピーチを聞いて、自分の考えと比べる。
	10	【言葉の決まりの学習②】	活用のある自立語を学習する。
		【伝統文化】・敦盛の最期	言語の響きやリズムなどに注意して朗読する。
		随筆の味わい（枕草子・徒然草）	言葉の意味を考えながら古文を読み、ものの見方や考え方を豊かにする。
		・二千五百年前からメッセージ 一孔子の言葉一	『論語』に示されたものの見方や考え方などについて感想をもつ。
		・水の山 富士山	富士山の恵みについて、筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。
	11	・ガイアの知性	論理的な展開の文章を読み取り、内容を受けとめる。
		【話す】効果的な資料を使って話す	資料や機器などを効果的に使い、論理的に話す。
		【メディアと表現】物語を読み解く	言語表現と映像表現の違いについて考える。
	12	【言語】類義語・対義語・多義語・同音語	日常生活言語を、いつもと違った視点から捉えなおす。
◆書写（書き初め）		文字の大小や、行の中心に気をつけて書く。	
意見文を読み合う		筆者の主張に対する意見文を書く。	
3 学 期	1	・レモン哀歌	語りかける言葉に向き合って、思いと向き合う。
		・走れメロス	人称の使い分けに注意して、その効果について考える。
	2	漢字の広場③ 漢字の多義性	漢字の多義性について確認する。
		【話し合う】目的に沿って	相手の立場を尊重し、目的に沿って話し合う。
		【言葉の決まりの学習③】付属語	助詞・助動詞の役割や種類と働きについて知る。
	3	・学ぶ力	「学ぶ力」という問題提起について自分の考えをもつ。
		全過程	立場を決めて説得力のある意見分を構想する。
		漢字の広場④	同音異字や同音異義語について確認する。
		【読書】坊っちゃん	根拠をあげて、自分の意見を説得力のある文章にまとめる。

学習計画は、実態に応じて変更になることがあります。  
必要に応じて便覧・文法・漢字の副教材を使用します。

次の方法で評価します。

### 国語への関心・意欲・態度

- ・授業への積極的な参加
- ・提出物
- ・国語を学ぼうとする姿勢等で評価します。

### 話すこと・聞くこと

- ・授業中の発言や聞き取り
- ・話し合いや発表・スピーチ
- ・音読・朗読・暗唱テスト等で評価します。

### 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- ・漢字テスト・文法テスト
- ・定期テストの言語事項問題
- ・書写等で評価します。

### 書くこと

- ・ノートやワークシートへの記入
- ・詩・作文・感想文
- ・定期テストの記述問題等で評価します。

### 読むこと

- ・ノートやワークシートの内容
- ・文章の読解に関する質問
- ・定期テストの読解問題等で評価します。

